

No	項目	内容	分
1	説明	実習内容について	3
2	小型ドローン (橋梁点検で使用)	<ul style="list-style-type: none"> ・ドローン点検見学（2分）28人 (天井に1mまで近づけて、貼り付けたクラックゲージの写真を取る。) ・PC上で写真を拡大し、クラックゲージ何ミリの線まで確認できるか見る（4分）予測メモ 	6
3	iPadのLidarによる計測 (簡易3D化)	<ul style="list-style-type: none"> ・計測体験28人（2人1組）=14組（1分×2人×14組/5台=6分） ・立っている姿をぐるっと計測し、ソフト上で手の長さなどを計測する。（1分×2人×14組/5台=6分）予測メモと結果 	12
4	バックパック型LidarSlamによる計測 （測定の補足）	<ul style="list-style-type: none"> ・計測している動画を見る。動画（早送り3分）28人 (事前計測と動画撮影⇒計算処理し、点群データをPCに事前に保存しておく。) ・計測した3次元点群をVRゴーグルで確認する。臨場感のある3次元空間に入る体験をする。 (1分30秒×28人/2台=21分) <p>※実習が終了した班は展示機器、最新機器等の動画を見学する。</p>	24
5	質疑応答		5
		合計	50

使用機材：Skydio J2、iPad、iPhone、LiBackpack DGC50、モバイルバッテリー

展示機材：UAV搭載型レーザスキャナ、ラジコン型ADCP、モバイル3Dスキャナ、パネル、モニター+PC（動画流す）

確認事項：長机2台、椅子6脚